

# 交野市教委ニュース

第143号(令和3年4月28日発行)

## 小中学校に新型コロナウイルス感染症対策の備品を配布しました！

4月に、新型コロナウイルス感染症対策として市立各小中学校へアクリルパーテーションと二酸化炭素濃度チェッカーを配布しました。

### 飛沫防止用のアクリルパーテーションを設置しました

全児童生徒数分の飛沫防止用のアクリルパーテーション(幅50センチ、高さ50センチ、奥行40センチ)を各学校へ配布しました。



小学校のあるクラスでは、タブレットを使用した授業でパーテーションを使用していました。また、給食はマスクを外すので安心して給食を食べることができているようです。



中学校でも給食時に使用して飛沫防止の感染対策を行っていました。その他音楽の授業(リコーダーの演奏)などマスクを外す場面で活躍しそうです。

### 二酸化炭素濃度チェッカーを配布しました

教室の窓や扉を対角に2カ所程度、常時10~20センチ開放することや30分に1回の換気等が定められており、従来から教室の換気を徹底していますが、より適切な換気状況を確認するために、今回可動式の二酸化炭素濃度チェッカーを各校に配布しました。

冷房を使用する夏場でも快適かつ安全な教室環境を維持できるように努めていきます。